

学修時間の実態把握 に関する報告書 (2020年度春学期)

清泉女学院大学人間学部 IR室

2020/ 8/31

目的

- 清泉女学院大学の授業科目における学修実態の把握
 - 学科・コース，配当年次
- 本学の教学マネジメント体制における，教育課程の編成に関する全学的な方針の検討への基礎データとして活用すること
- 2020年度春学期は遠隔授業であったため，遠隔授業による影響を検討する。

調査概要

- 調査時期：2020年8月
- 調査対象：
 - 清泉女学院大学人間学部大学生を対象とした。
 - 調査対象は、2020年度春学期に開講した科目のうち120科目※。うち、回答数が4件未満だった19科目を除いた101科目を分析対象とした（コース別は次項）。

表1 学年別にみた分析対象

		講義	実習	演習	
人間学部	1年	16	1	14	31
	2年	21	2	10	33
	3年	11	3	20	34
	4年	0	0	3	3
	学年全体	48	6	47	101

※通年科目等、アンケートを実施しなかった授業もあるため、実際の開講科目数とは異なる

表2 学年・学科・コース別にみた分析対象

学科	コース	配当年次	講義	実習	演習	
心理 COM	心理	1年	2	0	0	2
		2年	4	0	3	7
		3年	5	1	8	14
		4年	0	0	2	2
		学年全体	11	1	13	25
	英語	1年	3	1	2	6
		2年	2	0	5	7
		3年	2	1	5	8
		4年	0	0	1	1
		学年全体	7	2	13	22
文化※	1年	4	0	0	4	
	2年	8	0	1	9	
	3年	3	1	7	11	
	学年全体	15	1	8	24	
共通教育	1年	7	0	12	19	
	2年	7	2	1	10	
	3年	1	0	0	1	
	学年全体	15	2	13	30	

※文化学科（2018年度スタート）の科目には、現代コース科目（2017年度生まで）も含まれている。

調査概要

- 調査方法：授業改善の一環として各授業において行われている「授業改善アンケート」における項目として学修時間を調査した。アンケートは無記名アンケート方式で行った。
- 調査項目：（学修時間と学習行動について）
- Q2 毎回平均してどのくらいこの授業の予習復習を行いましたか？
 - 1：0時間
 - 2：30分程度
 - 3：1時間程度
 - 4：1時間半程度
 - 5：2時間以上
- 各選択肢の間隔は30分であり均等であるため、間隔尺度として用いた。また、1を「0分」、2を「30分」と学修時間の推計量として用いた。

学修時間の記述統計（全体）

- 学部全体における学修時間の平均値は、**3.03（推計60.9分）**であった。
 - 2019年度は**2.35（推計40.5分）**であり、例年よりも長かった。

表3 人間学部全体の学修時間の平均（一回平均 学年別）

	講義			実習			演習			総和		
	M	SD	科目数	M	SD	科目数	M	SD	科目数	M	SD	科目数
1年	2.92	0.46	16	2.67		1	3.12	0.88	14	3.00	0.68	31
2年	2.73	0.32	21	2.98	0.07	2	2.88	0.43	10	2.79	0.35	33
3年	2.91	0.51	11	3.11	0.51	3	3.48	0.77	20	3.26	0.71	34
4年							3.22	1.02	3	3.22	1.02	3
全体	2.84	0.42	48	2.99	0.37	6	3.22	0.78	47	3.03	0.63	101

1：0時間、2：30分程度、3：1時間程度、4：1時間半程度、5：2時間以上

学修時間の記述統計（共通教育科目）

- 共通教育科目における学修時間の平均値は、**2.92（推計57.6分）**であった。
 - 2019年度は**2.13（推計33.9分）**であり、例年よりも長かった。
- 学修時間は、1年次において長かった。

表4 2020年度春学期、共通教育科目の学修時間の平均（一回平均 学年別）

	講義			実習			演習			総和		
	M	SD	科目数	M	SD	科目数	M	SD	科目数	M	SD	科目数
1年	3.00	0.47	7				3.07	0.95	12	3.04	0.79	19
2年	2.73	0.29	7	2.98	0.07	2	2.34		1	2.74	0.29	10
3年	2.30		1							2.30		1
全体	2.83	0.41	15	2.98	0.07	2	3.01	0.93	13	2.92	0.67	30

1：0時間、2：30分程度、3：1時間程度、4：1時間半程度、5：2時間以上

学修時間の記述統計（心理コース科目）

- 心理コース科目における学修時間の平均値は、**2.93（推計57.8分）**であった。
 - 2019年度は**2.39（推計41.8分）**であり、例年よりも長かった。
- 学修時間は、1年次と3年次、演習科目において長かった。

表5 2020年度春学期、心理コース科目の学修時間の平均（一回平均 学年別）

	講義			実習			演習			総和		
	M	SD	科目数	M	SD	科目数	M	SD	科目数	M	SD	科目数
1年	3.12	0.39	2							3.12	0.39	2
2年	2.53	0.09	4				3.06	0.42	3	2.76	0.38	7
3年	2.62	0.27	5	3.57		1	3.20	0.67	8	3.02	0.61	14
4年							2.63	0.05	2	2.63	0.05	2
全体	2.68	0.31	11	3.57		1	3.08	0.58	13	2.93	0.52	25

1：0時間、2：30分程度、3：1時間程度、4：1時間半程度、5：2時間以上

学修時間の記述統計（英語COMコース科目）

- 英語コミュニケーションコース科目における学修時間の平均値は、**3.23**（推計66.9分）であった。
 - 2019年度は2.60（推計48分）であり，例年よりも長かった。
- 学修時間は、3年次において長かった。

表6 2020年度春学期、英語COMコース科目の学修時間の平均（一回平均 学年別）

	講義			実習			演習			総和		
	M	SD	科目数	M	SD	科目数	M	SD	科目数	M	SD	科目数
1年	3.06	0.64	3	2.67		1	3.41	0.08	2	3.11	0.49	6
2年	3.02	0.23	2				2.89	0.48	5	2.93	0.40	7
3年	3.61	0.02	2	3.20		1	3.41	0.67	5	3.43	0.52	8
4年							4.40		1	4.40		1
全体	3.21	0.47	7	2.93	0.38	2	3.29	0.63	13	3.23	0.56	22

1：0時間、2：30分程度、3：1時間程度、4：1時間半程度、5：2時間以上

学修時間の記述統計（文化学科科目）

※ 現代コースの科目も含む

- 文化学科科目における学修時間の平均値は、**3.08（推計62.5分）**であった
 - 2019年度は**1.98（推計29.3分）**であり、例年よりも長かった。
- 学修時間は、3年次、演習科目において長かった。

表7 2020年度春学期、文化学科科目の学修の平均（一回平均 学年別）

	講義			実習			演習			総和		
	M	SD	科目数	M	SD	科目数	M	SD	科目数	M	SD	科目数
1年	2.58	0.26	4							2.58	0.26	4
2年	2.76	0.41	8				2.77		1	2.76	0.38	9
3年	3.13	0.42	3	2.57		1	3.84	0.88	7	3.53	0.84	11
4年												
全体	2.79	0.40	15	2.57		1	3.70	0.90	8	3.08	0.74	24

1：0時間、2：30分程度、3：1時間程度、4：1時間半程度、5：2時間以上

まとめ

- 人間学部の授業科目における、予習復習に関わる学修時間の推計値は60.9分であった。
 - 例年よりも長い傾向であり、遠隔授業による学習形態の変化と考えられる。
- 学修時間に対する、配当年次や授業形態などの有意な差異は明確には見られなかった。

今後の課題

- 遠隔授業における学習の在り方の検討。
- 各科目において予習・復習に設定されている学修時間が達成されているか、課題が妥当であるかの検証。
- 学生の全体的な学習行動との関連性を検討していく必要がある
 - 学修時間データの有効活用化には、種々の個人データとの対応も検討すべき
 - 学修時間の時系列的变化
 - 学修時間と学業成績の関係
 - 学習に対する態度・意識

授業満足度の実態把握 に関する報告書 (2020年度春学期)

清泉女学院大学人間学部 IR室

2020/ 8/31

目的

- 清泉女学院大学の授業科目における授業満足度の把握
 - 学科・コース，配当年次
- 本学の教学マネジメント体制における，教育課程の編成に関する全学的な方針の検討への基礎データとして活用すること
- 2020年度春学期は遠隔授業であったため，遠隔授業による影響を検討する。

調査概要

- 調査時期：2020年8月
- 調査対象：
 - 清泉女学院大学人間学部大学生を対象とした。
 - 調査対象は、2020年度春学期に開講した科目のうち120科目※。うち、回答数が4件未満だった19科目を除いた101科目を分析対象とした（コース別は次項）。

表1 学年別にみた分析対象

	講義	実習	演習	
人間学部 1年	16	1	14	31
2年	21	2	10	33
3年	11	3	20	34
4年	0	0	3	3
学年全体	48	6	47	101

※通年科目等、アンケートを実施しなかった授業もあるため、実際の開講科目数とは異なる

表2 学年・学科・コース別にみた分析対象

学科	コース	配当年次	講義	実習	演習	
心理 COM	心理	1年	2	0	0	2
		2年	4	0	3	7
		3年	5	1	8	14
		4年	0	0	2	2
		学年全体	11	1	13	25
	英語	1年	3	1	2	6
		2年	2	0	5	7
		3年	2	1	5	8
		4年	0	0	1	1
		学年全体	7	2	13	22
文化※	1年	4	0	0	4	
	2年	8	0	1	9	
	3年	3	1	7	11	
	学年全体	15	1	8	24	
共通教育	1年	7	0	12	19	
	2年	7	2	1	10	
	3年	1	0	0	1	
	学年全体	15	2	13	30	

※文化学科（2018年度スタート）の科目には、現代コース科目（2017年度生まで）も含まれている。

調査概要

- 調査方法：授業改善の一環として各授業において行われている「授業改善アンケート」における項目として授業満足度を調査した。アンケートは無記名アンケート方式で行った。
- 調査項目：（この授業について）
- Q15 総合的に、私はこの授業に満足した。
 - 1：そうは思わない
 - 2：あまりそう思わない
 - 3：どちらともいえない
 - 4：ややそう思う
 - 5：そう思う

分析方法

科目ごとに項目得点の平均値を算出したうえで、学年、学科・コース、授業形態に分けて平均得点を算出した。

授業満足度の記述統計（全体）

- 学部全体における授業満足度の平均値は、**4.53**であり、高い傾向にあった。
- 授業満足度は、1年次科目、演習科目において高い傾向にあった。

表3 人間学部全体の授業満足度の平均（学年別）

	講義			実習			演習			総和		
	M	SD	科目数	M	SD	科目数	M	SD	科目数	M	SD	科目数
1年	4.73	0.16	16	4.56		1	4.73	0.22	14	4.73	0.19	31
2年	4.40	0.34	21	4.39	0.10	2	4.65	0.15	10	4.47	0.31	33
3年	4.33	0.29	11	4.18	0.81	3	4.51	0.38	20	4.42	0.40	34
4年							4.21	0.33	3	4.21	0.33	3
全体	4.49	0.33	48	4.31	0.54	6	4.58	0.32	47	4.53	0.34	101

授業満足度の記述統計（共通教育科目）

- 共通教育科目における授業満足度の平均値は、**4.58**であり、高い傾向にあった。
- 授業満足度は、1年次科目、演習科目で高い傾向にあった。

表4 2020年度春学期、共通教育科目の授業満足度の平均（学年別）

	講義			実習			演習			総和		
	M	SD	科目数	M	SD	科目数	M	SD	科目数	M	SD	科目数
1年	4.68	0.14	7				4.70	0.21	12	4.69	0.19	19
2年	4.40	0.23	7	4.39	0.10	2	4.61		1	4.42	0.20	10
3年	4.22		1							4.22		1
全体	4.52	0.24	15	4.39	0.10	2	4.69	0.20	13	4.58	0.24	30

授業満足度の記述統計（心理コース科目）

- 心理コース科目における授業満足度の平均値は、**4.54**であり、高い傾向にあった。
- 授業満足度は、1年次の場合に高い傾向にあった。

表5 2020年度春学期、心理コース科目の授業満足度の平均（学年別）

	講義			実習			演習			総和		
	M	SD	科目数	M	SD	科目数	M	SD	科目数	M	SD	科目数
1年	4.85	0.04	2							4.85	0.04	2
2年	4.38	0.59	4				4.55	0.14	3	4.45	0.43	7
3年	4.38	0.25	5	4.86		1	4.71	0.24	8	4.60	0.29	14
4年							4.12	0.40	2	4.12	0.40	2
全体	4.47	0.41	11	4.86		1	4.58	0.31	13	4.54	0.35	25

授業満足度の記述統計（英語COMコース科目）

- 英語コミュニケーションコース科目における授業満足度の平均値は**4.66**であり，1，2年次に高い傾向にあった。

表6 2020年度春学期、英語COMコース科目の授業満足度の平均（学年別）

	講義			実習			演習			総和		
	M	SD	科目数	M	SD	科目数	M	SD	科目数	M	SD	科目数
1年	4.73	0.21	3	4.56		1	4.94	0.08	2	4.77	0.20	6
2年	4.68	0.25	2				4.73	0.15	5	4.71	0.16	7
3年	4.52	0.11	2	4.40		1	4.60	0.31	5	4.55	0.25	8
4年							4.40		1	4.40		1
全体	4.65	0.19	7	4.48	0.11	2	4.69	0.25	13	4.66	0.22	22

授業満足度の記述統計（文化学科科目）

※ 現代コースの科目も含む

- 文化学科科目における授業満足度の平均値は、**4.32**であり、高い傾向にあった。
- 1年次科目において満足度が高い傾向にあった。

表7 2020年度春学期、文化学科科目の授業満足度の平均（学年別）

	講義			実習			演習			総和		
	M	SD	科目数	M	SD	科目数	M	SD	科目数	M	SD	科目数
1年	4.78	0.21	4							4.78	0.21	4
2年	4.34	0.33	8				4.58		1	4.37	0.32	9
3年	4.14	0.44	3	3.29		1	4.21	0.41	7	4.10	0.46	11
4年												
全体	4.42	0.39	15	3.29		1	4.25	0.40	8	4.32	0.44	24

まとめ

- 人間学部の授業科目における、授業満足度の平均値は4.53であり、満足度が高い傾向にあった。
- 授業満足度は、配当年次が低い場合、演習科目の場合に高い傾向にあった。
 - 例年は、配当年次が高い場合に満足度が高く、上級生における満足度の低さが目立った。
 - 遠隔授業による影響？